

大和川(国管理区間)における河川事業 の整備状況

令和7年1月28日
大和川河川事務所



すみずみで守る、
を主流に。

どこよりもつよい流域治水をともに

※資料中の事業内容やデータについては現時点のものであるため今後変更になる場合がございます。

- 6月17日から、梅雨前線の北上に伴い、南からは非常に暖かく湿った空気が強く流れ込み、大和川流域においても激しい降雨がもたらされた。
- 大和川流域では、最大1時間降水量は14mm～25mmの激しい雨が降り、柏原上流流域平均累加雨量で103.2mmに達した。

斑鳩町三代川付近



安堵町笠目付近



現地のポンプ車の様子

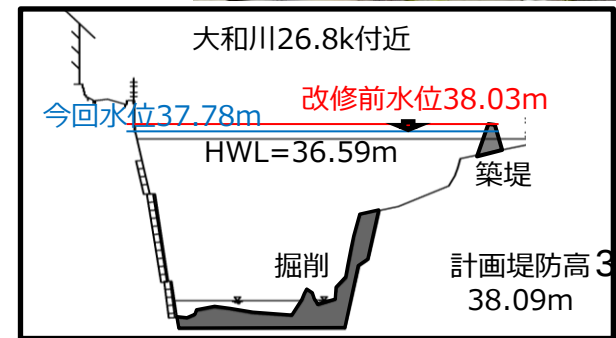
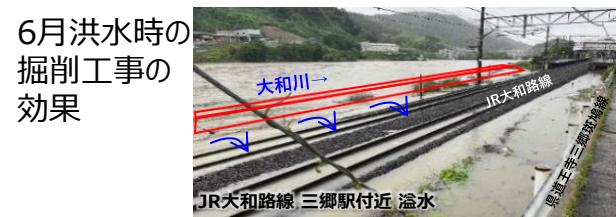
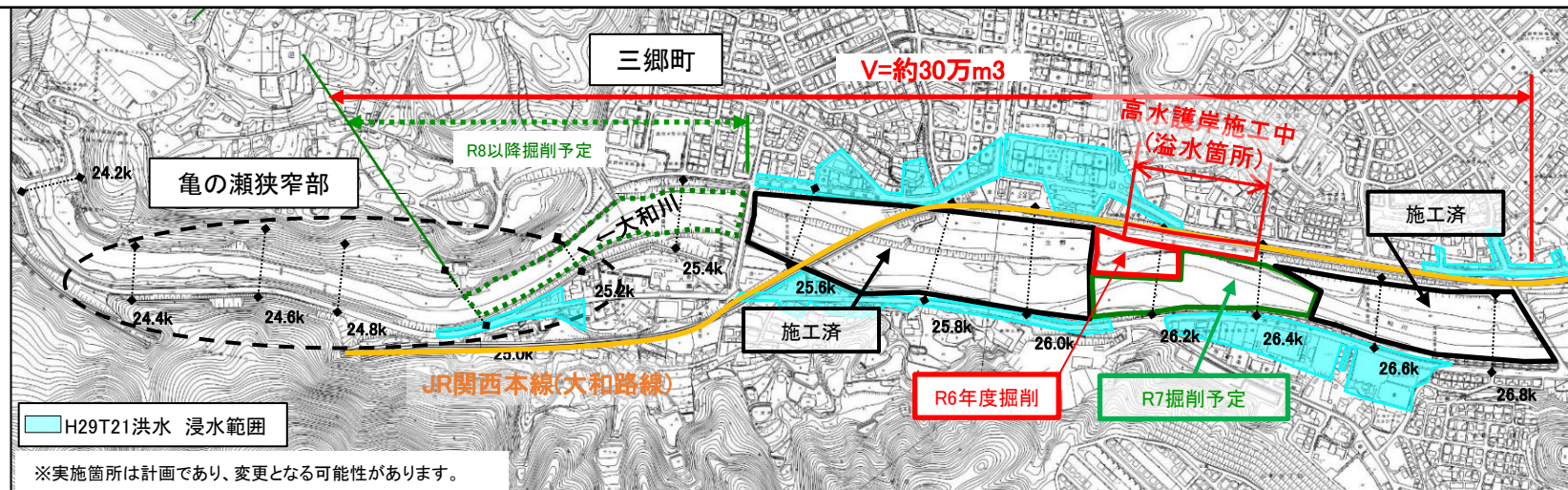


 JACICクラウド経由の映像共有

災害対策本部にてリアルタイムでの情報把握



- 大和川水系では、立野・藤井地区の流下能力向上のため平成30年度から河道掘削工事等（約30万m³）を実施中。
- 令和5年6月梅雨前線による大雨では、平成30年以降、3か年緊急対策等を活用して実施した河道掘削（14万m³）により、大和川中流の藤井地点周辺(河口から27.0km地点)において、約0.3mの水位低下効果が発現。
- 今後継続して掘削及び堤防が整備されることで、JRの浸水被害を解消し、鉄道運休を回避できる見込み。



R7年度実施予定箇所

【杉町地区】

土砂掘削：V= 約1,200 m³

杉橋より撮影（上流側）



杉橋より撮影（下流側）



【番条町地区】

土砂掘削：V= 約1,200 m³

寿橋より撮影（上流側）



寿橋より撮影（下流側）



※実施範囲は今後変更となる可能性あり

完成イメージ図



遊水地底盤張りコンクリート工事中



越流堤工事中

窪田遊水池 整備状況

完成イメージ図



遊水池西側



遊水池東側



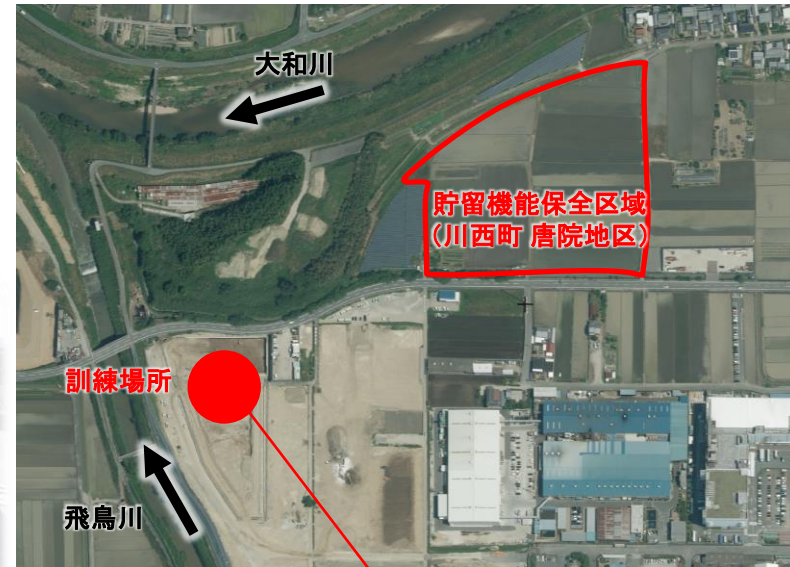
○貯留機能保全区域に指定された奈良県川西町唐院地区で、排水ポンプ車による実排水訓練を実施いたしました。
併せて、その貯留機能をいち早く回復するため大和川河川事務所で検討している排水作業準備計画の説明を行いました。

- ・実施日時 令和6年12月23日
- ・実施場所 川西町保田地先 内水調整池
- ・参加人数 15名（川西町ほか）
- ・主な内容 排水ポンプ車・排水作業準備計画の説明
内水調整池から飛鳥川への排水訓練

排水作業準備計画の説明



排水の様子



- 流域治水を自分事化し、水害対策等への当事者意識を持っていただけるように、流域治水の動画・模型などを用いて啓発イベントを流域内で開催。
- 令和6年8月4日、5日には奈良県大和郡山市のイオンモール大和郡山で啓発イベントを実施し、2日間で約600人が参加。
- 令和6年10月27日にも、イオンモール大和郡山で開催される防災イベントへブースを出展。

～みんなで見る・感じる・知る・作ろう 大和川の流域治水～

【開催概要】

- 令和6年8月4日(日)～5日(月) 10:00～18:00
- イオンモール大和郡山 1階 北小路コート
- 一般参加：599人
- 流域治水の紹介動画、模型実験、大和川流域番地、マイタイムライン作成

みんなでやろう～大和川の流域治水～

【開催概要】

- 令和6年10月27日(日) 10:00～16:00
- イオンモール大和郡山 2階 イオン前
- 模型実験、マイタイムライン作成、防災意識アンケート



流域治水の紹介動画



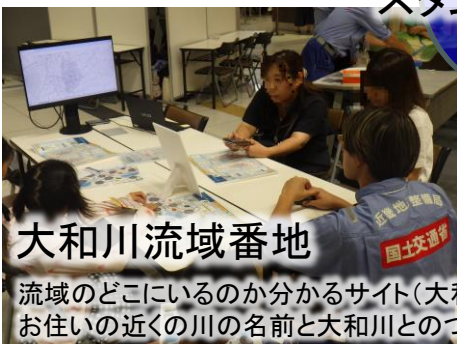
流域治水模型での実験

スタンプラリー

奈良県の大和川流域を立体的に表した模型で、流域治水対策を視覚的に体験してもらいました



マイタイムライン(避難計画)の作成



大和川流域番地

流域のどこにいるのか分かるサイト(大和川流域番地)で、お住いの近くの川の名前と大和川とのつながりを知ってもらいました

各ブースで流域治水について学んでいただき、スタンプラリーを回った方に、流域治水グッズを進呈

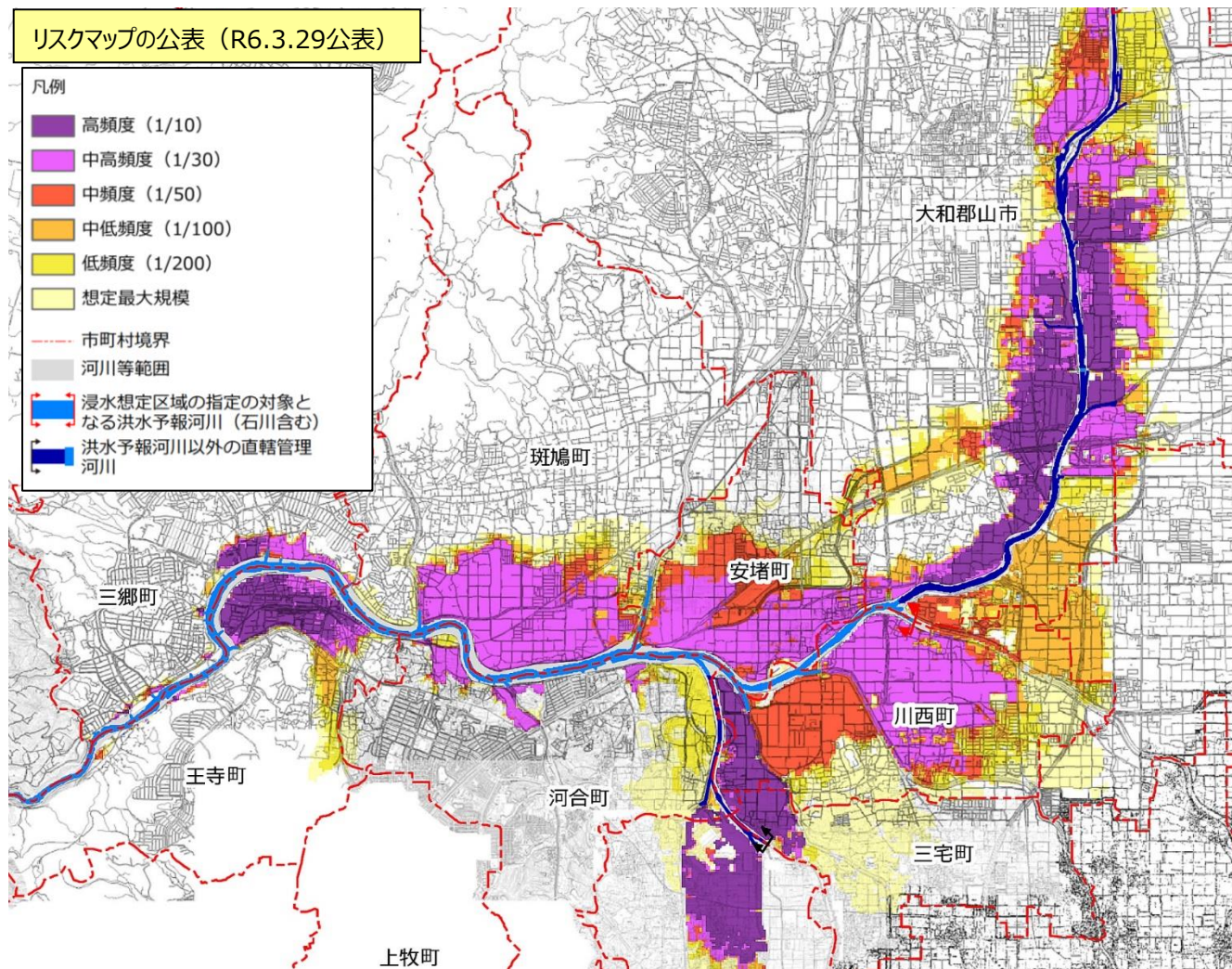


流域治水グッズ



動物のイラストを用いた防災意識アンケート

○災害時における関係機関及び住民との避難行動の判断に必要な河川水位に関する迅速な情報提供・収集に向けた取組等について推進することとしており、大和川河川事務所では、リスクマップの公表、減災対策協議会における関係機関との情報共有、マイタイムライン作成支援などを推進。



奈良県減災対策協議会の開催



田原本町にお住まいの住民を対象にした、マイ・タイムライン講習会 (R6.9)



要配慮者利用施設の避難訓練に係る講習会 (R6.12)